



国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

2024年10月21日

令和6（2024）年度 第3回定例記者会見開催のお知らせ

日時：2024年10月24日（木）10:30～12:00
場所：豊橋技術科学大学 事務局3階大会議室
※YouTubeでのライブ配信は行いません。

<記者会見項目>

- ① 欧州との教育研究連携を一層強化へ
～エラスムスプラスプログラム、大学の世界展開力強化事業の2件が採択されました～

<本件連絡先>

総務課広報係 岡崎・太田
TEL:0532-44-6506 FAX:0532-44-6509



2024年10月21日

欧州との教育研究連携を一層強化へ ～エラスムスプラスプログラム、大学の世界展開力強化事業の2件が採択されました～

<概要>

このたび、本学は、2019年度から開始した「近未来クロスリアリティ技術を牽引する光イメージング情報学国際修士プログラム（Master of Science in Imaging and Light in Extended Reality : IMLEX）」（IMLEXプログラム）の第2期（2025年～）のプログラムが、欧州委員会の執行機関である「教育・文化執行機関(EACEA)」によりエラスムスプラスプログラム（エラスムス・ムンドゥス修士プログラム）として採択されるとともに、EUの連携大学と短期学生交流を実施する「グリーンイノベーション社会を牽引するグローバル半導体人材育成プログラム」が文部科学省「令和6年度大学の世界展開力強化事業－EU諸国等との大学間交流形成支援－」に採択されました。

<詳細>

IMLEXプログラムは、本学の情報・知能工学系において、2019年度より開始したEUの連携大学（東フィンランド大学（フィンランド）、サンテティエンヌ・ジャン・モネ大学（フランス）及びルーヴェン・カトリック大学（ベルギー））との共同修士プログラムであり、東フィンランド大学のVRインターフェース技術、サンテティエンヌ・ジャン・モネ大学の画像レンダリング技術、ルーヴェン・カトリック大学の人間工学に基づいた照明技術および本学の認知科学の研究を組み合わせ、バーチャルリアリティの理論的理解に加え、応用に関する高い実践力を持つ専門家を育成することを目指したものです。2019年度から2023年度までは、日本の文部科学省からの補助金（「大学の世界展開力強化事業－日・EU戦略的高等教育連携支援－」）を受けて実施し、これまでに日欧合わせて48名の修了生を輩出しています。

これまでの5年間の実績をもとに、2025年からのエラスムス+プログラムに、第2期IMLEXプログラムとして、フルパートナー（正参加機関）としての申請を行い、このたび、採択となりました。助成期間は、準備期間も含め、2024年から2029年までとなっています。

また、本学は、文部科学省「令和6年度大学の世界展開力強化事業－EU諸国等との大学間交流形成支援－」に申請し、採択されました。本プログラムは、本学、電気・電子情報工学系において、EUの大学と連携し、単位取得を伴う、学生の相互派遣・受入を実施し、交流活動を推進するものです。「グリーンイノベーション社会を牽引するグローバル半導体人材育成プログラム」として、学部・大学院一貫の国際交流プログラムを、東京科学大学、マドリード工科大学（スペイン）、トロワ工科大学（フランス）、ウルム大学（ドイツ）及びシェフィールド大学（英国）と共同で構築します。人類普遍の価値としての地球環境に対する意識をグローバルなネットワークのなかで共有し、サステナブルでグリーンな社会を先導するために重要な「次世代半導体集積回路技術」を身につけた20年後のグリーンな半導体開発を牽引できる人材の育成を推進していきます。

本学は、引き続き、EUをはじめとする海外大学等との連携を進め、グローバル人材の育成に努めてまいります。

<IMLEX プログラム>





広報担当：総務課広報係 岡崎・太田
TEL：0532-44-6938 FAX：0532-44-6509